

令和2年度
第66回 山形県南北対抗柔道大会 山形県柔道高段者大会
大会実施要項

～本年度の大会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から特別な対応であることへの
理解と協力をお願いします。～

1 主 催

山形県柔道連盟

2 主 管

酒田地区柔道連盟

3 後 援

山形県 山形県教育委員会 (公財) 山形県スポーツ協会, 酒田市, 酒田市教育委員会
酒田市体育協会, 山形県柔道高段者会, 山形県柔道整備師会 NHK山形放送局,
山形新聞・山形放送, 山形テレビ, テレビユー山形, さくらんぼテレビ

4 期 日 令和2年10月25日(日) 午前10時00分

5 会 場 酒田市武道館

酒田市新町字光ヶ丘33-26 電話 0234-33-9525

6 日 程 審判・監督会議 午前 9時45分

競技開始 午前10時15分

開・閉会式は行わず、競技開始時刻になったら、先鋒から順次試合を進めていく。試合終了後、優勝チーム・優秀選手の表彰(代表者・選考者)のみ行い、解散する。

7 参加資格

(1) 選手は県内に居住し、勤務又は在学している条件を満たすこと。

なお、地区別の基準は、勤務先又は在学先を基準とする。

※ 「出身地選手制度」の導入

但し、高校生で選手に指名されている者に限り、当該選手の出身地が属する地区柔道連盟から要請があった場合は、その該当する地区から出場することができるものとする。

(2) 選手は日本国籍を有し、全日本柔道連盟に登録していること。

8 実施要項

(1) 試合の順序

試合は山形県南北対抗柔道大会、山形県柔道高段者大会の順で行う。

(開会式を行わないため、予め十分なウォーミングアップを行っておくこと)

(2) 試合の方法

ア 山形県南北対抗柔道大会

① チーム区分は次のとおりとする。

南軍＝米沢地区、置賜地区、上山市、山形、東村山地区の5地区

北軍＝酒田地区、鶴岡地区、最上地区、寒・西村山地区、北村山地区の5地区

② 各チームの出場選手等は次のとおりとする。

○ 監督1名、副監督1名

○ 男子選手

高校3年生以上・初段以上の選手12名(段位不問)、補欠3名の計15名とする。(警察官・刑務官は全国統一の指示により出場できません)

○ 女子選手

初段以上の16歳(大会日基準)以上の選手1名、補欠1名とする。

③ 女子・男子選手合計26名の13組による「点取り試合」とする。

④ 選手の出場順序は、女子、男子の順とし、低段位者から高段位者かつ年齢順を原則とする。(選手構成の観点から必ずしも同段位者との対戦とは限らないことに留意すること)

⑤ 補欠を起用する場合は、補欠者の段位・年齢により起用する位置によりその他の選手を順次、繰り上げ・繰り下げて充てることとする。

⑥ 対抗試合の勝敗は、勝者数の多い方を勝ちとする。勝者数が同数の場合、一本勝ち・技あり勝ちの多いチームを勝ちとする。内容が同等の場合は代表戦を行わず引き分けとする。

イ 山形県柔道高段者大会

① 大会は、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代及び70歳代以上(何れの年齢も大会日基準)の5部門とし、5段以上の者に限る。

② 試合方法は個人戦で、同段位の者との1試合とする。

③ 同大会は男子のみとする。また、過去5年以内に、全日本柔道選手権大会及び成年の部で国民体育大会(東北総体含む)に出場経験のある者は、参加できないものとする。

(3) 試合及び審判

ア 審判規定は「最新の国際柔道試合審判規定」による。

イ 試合時間

① 南北対抗柔道大会

全て4分間とする。

② 高段者大会

全て3分間とする。

ウ 勝負の判定基準は、南北対抗及び高段者大会とも「技あり」又は「指導の差2以上」とする。

但し、上記の得点差がない場合は、南北対抗、高段者大会はとも「引き分け」とする（ゴールデンスコアは行わない）

(4) 柔道着へのゼッケン貼付は不問とする。

9 表彰

(1) 南北対抗は、優勝チームを表彰するとともに、優秀選手（若干名）選考の上、賞状と賞品を授与する。

(2) 高段者大会は、優秀選手若干名を選考し、賞状と賞品を授与する。

10 選手の報告

(1) 監督の指名

監督を別添（表）のとおり指名（2年連続）する。

(2) 各監督が中心となり、適宜な方法で副監督、選手を選出して、当該責任地区が取りまとめの上、別紙1に記載し令和元年10月4日（金）午後5時まで、大会事務局宛に必着の手続きをとること。

大会事務局 〒990-0037

県柔連事務局長 縄野一史宛

TEL090-8505-8908 FAX023-641-8818

e-mail:abusan23@gmail.com

(3) 責任地区の指名等

本年度の責任地区は、「南軍チームは山形市」，「北軍チームは最上地区」とする。

また、高段者大会は個人参加であるが、地区ごと別紙2に記載し取りまとめて申し込むこと。

11 参加費

(1) 南北対抗

各チーム 2万円

(2) 高段者大会（南北対抗とは別に徴収）

1人 1,000円（個人負担）

なお、それぞれの参加費は、大会当日受付に支払うこと。

12 組み合わせ

大会事務局で決定する。

13 新型コロナウイルス感染予防対策について

「添付資料」に基づき厳守すること。

14 その他

(1) 各地区柔道連盟は、審判員1名を選出し、別紙3に記載し、令和2年10月4日（日）午後5時まで大会事務局に報告のこと。

(2) 高段者大会は、今後の昇段申請に必要な不可欠な条件となりますので、実体の伴った積極的な参加を促して下さい。

(3) 南北対抗柔道大会及び高段者大会に出場する各選手の傷害保険については、各軍で必ず加入すること。

(4) 昼食等

新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、昼食をはじめ、会場での間食は行わないこと。但し、飲み物は準備し、適宜水分補給を行うこと。

※ 今回は昼食注文を受け付けない。

【主管事務局連絡先】

小松 仁 （酒田地区柔道連盟事務局長）

〒998-8207 住所：酒田市草津字林ノ下

Tel：090-9746-7210

E-mail：h-komatsu@kjb.biglobe.ne.jp